



人吉ハラール促進区をコアとした地域産直・広域ネットワーク及びツーリズム構築事業

作成主体	人吉市
区域	人吉市の全域
計画期間	H25～H31年度



球磨川下りを楽しむ
ムスリム観光客



写真撮影を楽しむ
ムスリム観光客



田園シンフォニーを楽しむ
ムスリム観光客



国内で初めてインドネシア
ハラール認証を受けた
国産牛肉



ムスリムが安心して
食べることができる
メニュー



ハラール促進区に向けた
環境整備が進む
人吉中核工業用地

◆背景

- ・合計特殊出生率が高い (2.07 > 全国1.39 (H23)) 割に進む人口減少、高齢化、生産年齢人口の減少
生産年齢人口 (15～64歳) 割合 64.9% (S60) → 55.9% (H22)
- ・地元雇用の場の縮小 有効求人倍率0.63 (H25)

◆目標

- ・地元農産物等の地域資源を活用し、東南アジアを中心にムスリム観光客等を積極的に迎え入れる環境を整備することにより、関連産業の振興と雇用の拡大を目指す。

【数値目標】

- ・ハラール市場向け新規雇用創出：50人 (～H32)
- ・ハラール市場対応関連企業進出：2件 (～H32)
- ・東南アジアを中心としたイスラム圏からの観光等宿泊客数：1,300人 (～H32)
- ・新たな進出企業による出荷額：80億円 (～H32) など



◆具体的取組

○東南アジアからの誘客強化

- ・ハラールフードと球磨川下り等の地域資源を組み合わせたハラールツーリズムの商品開発や誘客に向けた海外のプロモーション活動を行う。

○ハラール対応拠点環境整備事業

- ・ハラール対応セントラルキッチンの形成と周辺環境整備の実現に向けて人吉中核工業用地において用地造成等の環境整備等を行う。

○ニューツーリズム確立のための地域資源魅力向上事業

- ・地域資源の一つである肥薩線及びくま川鉄道沿線の鉄道施設保全や情報発信拠点施設の多言語対応設備等充実を行い、ニューツーリズム拠点として機能向上を行う。